

2013年4月10日

「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー 2012」 『優秀賞』と『優秀企業賞』をダブル受賞！ ～高い省エネ性能と、省エネ住宅の普及活動に高い評価～

株式会社LIXIL住宅研究所
フィアスホームカンパニー

株式会社LIXIL住宅研究所フィアスホームカンパニー（住所：東京都江東区亀戸 1-5-7／プレジデント：近藤正司）では、このたび、一般財団法人日本地域開発センター（主務官庁：国土交通省）が主催する、省エネルギー住宅のトップランナーを選定する表彰制度「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー 2012」において、フィアスホームの『アリエッタ』が優秀賞を受賞しました。さらに、3回以上受賞となるため「優秀企業賞」も同時にダブル受賞しました。



「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2012」とは、一般財団法人日本地域開発センターが主催する省エネルギー住宅の表彰制度で、建物の「躯体と設備を一体として捉えた省エネルギー性」の評価を行い、優れた住宅を表彰することで、省エネルギーやCO₂削減などへ貢献する住宅の普及と質的向上を促進することを目指すものです。

フィアスホームの『アリエッタ』は、これまでに築き上げてきた「高気密・高断熱技術」、「少エネルギー技術」、「創エネルギー技術」をベースに、風や光などの自然エネルギーを活用する技術をさらに強化し、風と光を極めたエコデザインの住まいとして提案しています。また、省エネ性能を「レポート」、「性能報告書」で見える化し、ユーザーに分かりやすく提案する取り組みなどが高く評価されました。

◆受賞内容◆

制度名	ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2012
カンパニー名	フィアスホーム
受賞名 商品名	優秀賞「アリエッタ」 <受賞対象地域>Ⅲ地域（省エネルギー基準値による地域区分）
特別表彰	優秀企業賞

株式会社LIXIL住宅研究所フィアスホームカンパニーは、ブランドメッセージ『For Your Vintage Life～永く住み継がれる住まい～』を実現するため、“こだわり”をもって家づくりに取り組んでいます。未永く住まい続けていただくため、ハードとしての建物だけでなく、「快適な暮らし」というソフト面でもお客様のお役に立てるよう努めていきます。

【本件に関するお問い合わせ先】

報道関係者：(株)LIXIL 住宅研究所 広報・宣伝部 広報担当：千明（ちぎら）
電話：03-5626-8251
フィアスホームホームページ/TOP URL：<http://www.fiace.jp/>

【参考】

優秀賞受賞 ファイアスホーム『アリエッタ』商品特長

『アリエッタ』は、「省エネから“少”エネ・創エネへ」をコンセプトに開発した商品です。長期にわたって“少”エネを実現する為に、4つの段階(仕様決定⇒設計⇒施工⇒居住)に分け、全ての段階で品質を確保する工夫を施しています。優れた“少”エネのベースとなるのは、オリジナル高性能断熱材一体型パネル「eパネル」による“高気密・高断熱技術”、風・光等の自然エネルギーを活用する“風と光のデザイン”です。さらに、太陽光発電システムと電気自動車を組み合わせることでECO生活を実現する概念として、『エネルギー循環型システム』を目指しています。

●開ける技術 ～風と光のデザイン～

春や秋には、自然の力を活かし、サッシ・建具・吹き抜けの工夫による自然換気や温度差換気を利用。より大きな通風効果を得られる窓「フル 3D ウィンドウ」を採用することにより、ECO 生活への配慮を施しています。

●閉じる技術 ～高気密・高断熱・日射遮蔽～

ファイアスホームオリジナルの高性能断熱材一体型パネル「eパネル」を採用し、高気密・高断熱の躯体を実現。軒の出を深くすることで、冬季は日差しをたくさん取り込み、夏季には日差しや熱気の進入を抑えるとともに、涼風を室内に上手に取り込むための工夫をしています。



<ファイアスホーム「アリエッタ」外観イメージ>

●性能の見える化

省エネ効果を、冷暖房費・CO²削減量に置き換えて提案する

「eレポート」と、建物の断熱性や気密性を邸別でお客様に提示する「性能報告書」により性能の見える化。「通風・日照シミュレーション」で建築地の通風等の状況を考慮した平面・立面計画のアドバイスを邸別で実施しています。